

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
平成22年度第2回総会議案書

日 時 : 平成22年7月8日(木) 午前10時30分～
場 所 : 杉妻会館「牡丹A」

目 次

議案第 1 号 平成 21 年度事業報告および歳入歳出決算の承認について ...	1
議案第 2 号 福島県水田農業産地づくり対策等推進会議稲WCS 専門部会 の設立について.....	3 6
参考資料.....	3 8

議案第1号 平成21年度事業報告および歳入歳出決算の承認について

1 事業実施概況

平成21年度の水田農業構造改革にかかる取り組みについては、産地確立交付金の国からの交付額が少ないため、システム定着交付金 324,588 千円を全額産地確立交付金に融通し、前年並みの 2,135,059 千円を地域協議会に配分している。

更に、平成21年度生産調整の拡大分への交付として、「水田等有効活用促進交付金」等が措置されたのに加えて、今年度補正予算で「需要即応型水田農業確立推進事業」等が措置されたことから、農政事務所、および県と連携し、20年産の未達成面積が多かった7協議会を重点地域協議会と位置付け、個別意見交換会及び推進会議等を開催し、過剰作付の解消に向けた取組みを推進してきた。

併せて、「米政策改革関連対策に係る事務説明会」（4月23日）、「産地確立対策関連事務説明会」（7月3日）を開催し、新たな対策等制度の趣旨徹底・活用促進をはかり、計画生産実施農家の所得確保を進めてきた。

なかでも、新規需要米の取り組み見込みは、県の水田活用型自給飼料生産拡大緊急対策事業やJAグループ福島米需給調整・需要拡大基金を活用した各種助成事業の活用により、稲WC S : 390ha(前年 331ha)、飼料用米 : 350ha(前年 88ha) と、前年を大きく上回る取り組みとなった。

しかしながら、本県の平成21年産米の主食用水稻作付面積は 80,200ha となり、前年産に比べ 600ha 減少したものの、過剰作付面積は 12,060ha で、依然として全国第一位の過剰作付となった。

一方、地域水田農業推進協議会の活動支援については、水田農業構造改革交付金等の交付をはじめ地域協議会の運営支援、さらには地域協議会の事務担当者を対象にした個別事務指導等を通じ、地域協議会の円滑な運営と適切な事務執行指導を行った。

また、平成 22 年度から「戸別所得補償モデル対策」が導入されることから、福島県との共催で制度の説明会（1 月 15 日）を開催し、地域水田協議会等に対し「水田利活用自給力向上事業」と「米戸別所得補償モデル事業」の取り組みの推進を行った。

水田農業構造改革交付金等の交付については、以下のとおりとなった。

- ・ 水田最大活用対策推進緊急交付金： 7,342,060 円（2 地域協議会）
- ・ 産地確立交付金：2,668,464,989 円（39 地域協議会）
- ・ 稲作構造改革促進交付金：119,049,823 円（10 地域協議会）
- ・ 食料自給力向上緊急生産拡大事業費交付金：1,149,390 円（4 地域協議会）
- ・ 水田等有効活用促進交付金：244,522,265 円（31 地域協議会）
- ・ 水田等有効活用促進指導事業交付金：3,249,586 円（10 地域協議会）
- ・ 需要即応型水田農業確立推進事業交付金〔需要 1 階〕
：839,244,370 円（37 地域協議会）
- ・ 自給力向上戦略作物等緊急需要拡大対策事業交付金〔需要 2 階〕
：5,535,360 円（10 地域協議会）
- ・ 耕畜連携水田活用対策〔取組面積助成〕：112,495,064 円（33 地域協議会）
- ・ 飼料稲フル活用緊急対策事業補助金：18,600,702 円（27 地域協議会）

2 事業実施状況

1 過剰作付解消に向けた取り組み及び水田フル活用の取り組み推進

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
4月23日	J A福島ビル	<p>平成21年度 米政策改革関連対策に係る事務説明会</p> <p>(1) 地域水田農業推進協議会の役割および運営について</p> <p>(2) 産地確立交付金について</p> <p>(3) 稲作構造改革促進交付金について</p> <p>(4) 耕畜連携水田活用対策事業費補助金について</p> <p>(5) 水田等有効活用促進交付金および水田等有効活用促進指導交付金について</p> <p>(6) 新規需要米取組み手続きについて</p> <p>(7) 食料自給力向上緊急生産拡大対策事業について</p> <p>(8) 水田最大活用推進緊急対策（水田フル活用推進交付金）について</p> <p>(9) 生産調整の目標達成に向けた取組みの把握について</p> <p>出席者：各地域水田農業推進協議会事務担当者（市町村事務局、J A事務局）、農政 of、県推進会議事務局 計 208 名</p>
6月10日	J A福島ビル	<p>平成21年度飼料用米専門部会総会</p> <p>(1) 役員の補欠選任について</p> <p>(2) 平成20年度事業報告並びに収支決算について</p> <p>(3) 平成21年度事業計画並びに収支予算の設定について</p> <p>(4) 規約の一部改正について</p> <p>出席者：構成員：20名（内、委任状出席2名、代理出席4名） オブザーバー・事務局：10名</p>
6月12日	郡山ユラックス熱海	<p>「経済危機対策」農業関連予算説明会</p> <p>(1) 「経済危機対策」農業関連予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需要即応型水田農業確立推進事業 ・ 自給力向上戦略作物等緊急需要拡大対策事業 <p>出席者：市町村・J A・地域水田協議会・地域担い手協議会、県、県推進会議、県担い手協、他</p>
7月3日	J A福島ビル	<p>平成21年度 産地確立対策関連事務説明会</p> <p>(1) 産地確立交付金について</p> <p>(2) 水田等有効活用促進対策事業・食料自給力向上緊急生産拡大事業について</p> <p>(3) 需要即応型生産流通体制緊急整備事業について</p> <p>(4) 加工用米の取組み推進について</p> <p>(5) 飼料稲フル活用緊急対策事業について</p>

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
		(6) 新規需要米取組み推進について (7) 水田等有効活用促進指導事業について 出席者：各地域協議会担当者（J A、市町村）、農政 of 県推進会議構成団体 計 186 名
1 月 1 5 日	パルセいいざか	米政策改革説明会 (1) 平成 2 2 年産米の生産数量目標について ① 市町村別需要量に関する情報について ② 米の生産数量目標の配分の留意事項について (2) 戸別所得補償制度に関するモデル対策について (3) 米政策改革の推進について ① 水田農業改革の推進について ② 平成 2 2 年産水田農業の確立にかかる J A グループ福島の取り組み方針について 出席者：各地域水田農業推進協議会事務担当者（市町村事務局、J A 事務局）、農政 of、県推進会議事務局 計 461 名

2 地域水田農業推進協議会の活動支援

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
4 月 2 3 日	J A 福島ビル	平成 21 年度 米政策改革関連対策に係る事務説明会 (実施内容：別記)
6 月 1 2 日	郡山ユラックス熱海	「経済危機対策」農業関連予算説明会 (実施内容：別記)
7 月 3 日	J A 福島ビル	平成 21 年度 産地確立対策関連事務説明会 (実施内容：別記)
7 月 2 4 日	J A そうま新地 営農センター	水田農業構造改革対策に係る現地指導 〈新地町地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 新地町協議会（J A そうま） 県推進会議（J A 福島中央会、県水田畑作課、県相双農林農業振興課）
7 月 2 8 日	J A いわき市本店	〈いわき市水田農業推進協議会〉 【出席者】 いわき市協議会（J A いわき市、いわき市） 県推進会議（J A 福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、県いわき農林農業振興課）

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
7月29日	中島村役場	〈中島村地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 中島村協議会（中島村） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県県南農林農業振興課）
7月29日	矢吹町役場	〈矢吹町地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 矢吹町協議会（矢吹町） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県県南農林農業振興課）
7月30日	JA会津みどり アグリステーション	〈会津みどり水田農業推進協議会〉 【出席者】 会津みどり協議会（JA会津みどり、会津坂下町、湯川村、 柳津町、会津美里町、三島町、金山町、昭和村） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県会津農林農業振興課）
8月5日	矢祭町役場	〈矢祭町地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 矢祭町協議会（矢祭町） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県県南農林農業振興課）
8月6日	JAみちのく安達 営農経済本店	〈二本松市地域・大玉村地域・本宮市地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 二本松市・大玉村・本宮市協議会（JAみちのく安達、二 本松市、大玉村、本宮市） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県県北農林農業振興課）
8月7日	JAふたば南部 営農センター	〈双葉町地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 双葉町協議会（JAふたば、双葉町） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県相双農林農業振興課）
8月25日	三春町役場	〈三春町地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 三春町協議会（JAたむら、三春町） 県推進会議（JA福島中央会、県水田畑作課、県県中農林 農業振興課）

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
8月25日	J Aたむら南部 アグリセンター	〈小野町地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 小野町協議会（J Aたむら） 県推進会議（J A福島中央会、県水田畑作課、県中農林 農業振興課）
8月28日	J A新ふくしま 営農特産センタ ー	〈福島市地域水田農業推進協議会〉 【出席者】 福島市協議会（J A新ふくしま、福島市） 県推進会議（J A福島中央会、県水田畑作課、県畜産課、 県北農林農業振興課）
1月15日	パルセいいざか	米政策改革説明会 （実施内容：別記）

3 水田農業構造改革の促進及び担い手育成支援

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
9月		農業者向けパンフレットの発行 ・産地づくり通信第7号 「平成22年産の作付けに向けて」
11月		推進チラシの発行 ・「会津のかおり」リーフレット
1月21日	サンパレス福島	平成21年度福島県産米粉商品発表会 県内食品業者により開発された県産米粉商品の発表会 参加者：食品製造業者（出品） 19業者 実需者、関係機関等 約200名

(2) 各方部別の実施事項

[県北]

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
1月29日	J A福島ビル	県北地方水田農業改革研修会 ・WCS、飼料用米、米粉用米についての講演、事例発 表 参加者：生産者、関係機関・団体等 約90名

[県中]

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
8月20日	(株)ヨークベニ マル本社	米粉製品セールスプロモーションの打合せ 参加者：販売・加工業者、県推進会議事務局職員 17名

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
9月1日	ホテル松多屋 (石川町)	県中地方「水田フル活用」研修会 講演、WCS事例発表、米粉製品試作検討会 参加者：JA・市町村・生産者、実需者等 120名
9月26日 ～27日	ヨークベニマル 八山田店 (郡山市)	米粉製品セールスプロモーション「米粉スイーツ&ヌードルフェア」 ・消費者を対象とした米粉菓子等の試食、販売、アンケート調査 出店者：9社 来場者のうちアンケート回答者：288名
6～1月		飼料用米等専用品種導入推進事業 ・飼料用米等専用品種展示ほの設置、研修会での生育状況の報告 設置ほ場：5箇所

[県南]

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
10月		米粉パン・洋菓子のレシピカード、ポスター作成 ・イベント配布・掲示用のレシピカード等の作成 レシピカード：3種(各1,000部)、ポスター：10種
10月31日 ～11月1日	白河市街地	「白河どまん中 食と職の市」への出展 ・米粉コーナーの設置、米粉情報の展示 参加者：JA・市町村、消費者
11月1日	ルネサンス棚倉	「城下町棚倉わくわくフェスタ」への出展 ・米粉コーナーの設置、米粉製品の試食品配布、米粉情報の展示 参加者：JA・市町村、消費者
12月2日	棚倉町文化センター	学校給食研究会栄養士部会での調理実習 ・米粉料理の調理実習、米粉製品試作品の試食 参加者：栄養士等 約20名
12月14日	農林水産省 (東京)	シンポジウム「飼料用米技術開発・最前線」 (主催：農林水産省) 参加者：県事務局(県南方部) 1名
2月		「もちもち米粉のレシピ」の発行 ・米粉利用のためのレシピ集、利活用事例集の作成(800部)

[会津]

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
10月29日	榊自然農法販売協同機構(千葉県富里市)、榊北総ベジタブル(千葉県芝山町)	会津地域青年農業者等有機栽培推進先進地視察研修会 ・有機農産物専門の卸業者と農業法人の視察研修 参加者：管内青年農業者、推進会議事務局職員等 18名

11月12日	NOSAI 会津	会津地域有機農産物等生産者と流通販売業者の情報交流会 ・流通販売業者からの講演、情報提供及び生産者との個別懇談 参加者：管内有機農業者、市町村、JA等 44名
11月25日	NOSAI 会津	会津地方アスパラガス生産振興大会 ・先進事例の講演、管内のアスパラガス取組についての情勢報告 参加者：アスパラガス生産者、関係機関・団体等 約270名
12月1日	福島県立博物館講堂	会津地方トルコギキョウ栽培技術セミナー ・トルコギキョウ栽培技術に関する講演会 参加者：生産者、関係機関・団体等 約100名

[南会津]

日時	場所	実施内容・参加者（出席者）
1月22日	御蔵入交流館	平成21年度第2回南会津地域集落営農リーダー研修会 ・地域の集落営農の振興を目的とした講演会、討論会 参加者：生産者、関係機関・団体等 95名
1月28日	御蔵入交流館	南会津産「米粉」「大豆」「そば(会津のかおり)」の利用推進にかかる意見交換会 ・地域の米粉、大豆、そばの利用促進についての説明、試食会及び意見交換会 参加者：飲食業関係者、観光業関係者、生産者、町村、JA等 約80名
3月		「南会津の農業は園芸でいこう!!」の発行 ・園芸農業推進用資料冊子の作成(600部)

[相双]

日時	場所	実施内容・参加者（出席者）
7月14日	JAそうま相馬中村研修センター	地域水田農業推進協議会関係事務説明会 地域協議会事務局担当者向けの説明会 参加者：地域協議会事務局担当者、推進会議事務局職員、統計情報センター職員等 26名
7月15日	大熊町文化センター	地域水田農業推進協議会関係事務説明会 地域協議会事務局担当者向けの説明会 参加者：地域協議会事務局担当者、推進会議事務局職員、統計情報センター職員等 14名
8月1日	万葉ふれあいセンター	米粉の消費拡大PR事業 相双の農林業☆探検隊バスツアーのうち、調理実習分(米粉を使用したカレー、ピザ、みそ汁等) バスツアー参加者：24人

[いわき]

日時	場所	実施内容・参加者（出席者）
11月17日	JAいわき市本店	いわき市農業担い手育成講演会 ・担い手農業者を対象とした講演、先進事例の発表等 参加者：担い手農業者、関係機関等 94名

4 水田農業構造改革対策関連助成措置の周知徹底

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
4月～		県推進会議ホームページからの情報発信（随時更新）

5 水田農業構造改革交付金等（産地確立交付金及び水田等有効活用促進交付金）の円滑な交付

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
4月23日	J A福島ビル	平成21年度 米政策改革関連対策に係る事務説明会 （実施内容：別記）
7月3日	J A福島ビル	平成21年度 産地確立対策関連事務説明会 （実施内容：別記）

(2) 産地確立交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額（内容等）
12月25日	34協議会	1,941,173,630円（水田農業構造改革交付金（産地確立事業・産地確立特別加算事業（稲作構造改革促進分・担い手集積加算分）））
1月28日	14協議会	339,575,597円（産地確立事業・産地確立特別加算事業（稲作構造改革促進分・担い手集積加算分））
2月25日	15協議会	138,892,889円（産地確立事業・産地確立特別加算事業（稲作構造改革促進分・担い手集積加算分））
3月15日	16協議会	50,828,177円（産地確立事業・産地確立特別加算事業（稲作構造改革促進分・担い手集積加算分））
3月26日	5協議会	56,006,826円（産地確立事業・産地確立特別加算事業（稲作構造改革促進分・担い手集積加算分））
3月29日	4協議会	149,727,791円（産地確立事業・産地確立特別加算事業（稲作構造改革促進分・担い手集積加算分））
3月		▲7,739,921円（産地確立事業概算払活用残等の返金）
（計）	39協議会	2,668,464,989円

(3) 稲作構造改革促進交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額（内容等）
3月15日	8協議会	77,797,308円
3月26日	1協議会	5,994,213円
3月29日	1協議会	35,258,302円
（計）	10協議会	119,049,823円

(4) 食料自給力向上緊急生産拡大事業費交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額 (内容等)
1 2月 7日	4 協議会	1,149,390 円
(計)	4 協議会	1,149,390 円

(5) 水田等有効活用促進交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額 (内容等)
1月 28日	1 4 協議会	162,688,105 円 (面積払及び低コストに対する取組加算助成)
2月 25日	1 5 協議会	54,889,795 円 (面積払及び低コストに対する取組加算助成)
3月 18日	6 協議会	26,944,365 円 (面積払及び低コストに対する取組加算助成)
(計)	3 1 協議会	244,522,265 円

(6) 水田等有効活用促進指導事業交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額 (内容等)
1 2月 25日	1 1 協議会	4,184,674 円
3月		▲935,088 円(有効活用指導事業交付金活用残の返金)
(計)	1 0 協議会	3,249,586 円

(7) 需要即応型水田農業確立推進事業交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額 (内容等)
1月 28日	1 協議会	1,182,000 円
2月 25日	8 協議会	52,260,555 円
3月 15日	1 3 協議会	345,643,380 円
3月 18日	1 7 協議会	410,484,780 円
3月 26日	3 協議会	29,673,655 円
(計)	3 7 協議会	839,244,370 円

(8) 自給力向上戦略作物等緊急需要拡大対策事業交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額 (内容等)
3月 15日	8 協議会	3,341,350 円
3月 18日	2 協議会	2,194,010 円
(計)	1 0 協議会	5,535,360 円

6 耕畜連携水田活用対策の円滑な交付

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者 (出席者)
4月 23日	J A福島ビル	平成 21 年度 米政策改革関連対策に係る事務説明会 (実施内容：別記)
7月 3日	J A福島ビル	平成 21 年度 産地確立対策関連事務説明会 (実施内容：別記)

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
11月11日	県ハイテクプラザ多目的ホール	稲WCS給与技術向上研修会 稲WCSの給与に係る技術的な研修会 参加者：畜産農業者、市町村・JA担当者等
1月15日	パルセいいざか	米政策改革説明会 (実施内容：別記)
3月1～2日	科学技術館サイエンスホール (東京)	飼料イネに関する研究と普及に関する情報交換会 (主催：(独)農業・食品産業技術総合研究機構) 飼料イネの技術紹介及び各県の飼料イネ生産の事例発表 参加者：全国行政機関、生産者団体

(2) 補助金交付実績

①生産振興補助金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額（内容等）
		実績なし

②取組面積補助金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額（内容等）
2月9日	33協議会	112,499,854円（補助金交付）
3月29日	1協議会	▲4,790円（補助金返納：南相馬市原町地域協議会）
(計)	33協議会	112,495,064円

③飼料稲フル活用緊急交付金交付実績

交付月日	交付協議会数	交付金額（内容等）
3月5日	27協議会	18,600,702円（補助金交付金）
(計)	27協議会	18,600,702円

7 円滑な事務執行体制の確立

(1) 事業実施事項

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
5月15日	J A福島ビル	平成20年度下期内部監査 監査員：2名 出席者：県、中央会 計10名
6月8日	中町会館	平成20年度監事監査 監事：2名 出席者：県、中央会 計11名
6月10日	J A福島ビル	事務局会議 (1) 平成21年度第1回総会について (2) その他 出席者：推進会議各事務局担当者 計13名

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
6月16日	中町会館	平成21年度第1回総会 (1) 平成20年度事業報告(案)について (2) 平成20年度歳入歳出決算(案)について (3) 規約及び諸規程の一部改正(案)について (4) 平成21年度歳入歳出補正予算(案)について (5) 稲作構造改革促進緊急対策業務方法書(案)について 出席者：本人出席者4名、委任状出席3名、代理人出席者1名 計8名 事務局11名、農政事務所2名
9月15日	J A福島ビル	平成21年産米にかかる集荷円滑化対策のための作柄情報交換会 (1) 平成21年産水稻の生育状況および気象状況について ① 気象庁の1ヶ月予報、3ヶ月予報および低温情報、台風情報等その他の気象情報 ② 福島農政事務所統計部の水稻の生育情報、および水稻の作柄情報に関する農林水産統計速報 ③ 福島県の把握した水稻の生育状況に関する情報 (2) その他 出席者：農政 of、県、気象台、農業総合センター、共済連、全農、県推進会議事務局 計20名
11月13日	J A福島ビル	平成21年度上期内部監査 監査員：2名 出席者：県、中央会 計9名

8 その他

(1) 水田最大活用推進緊急対策

交付月日	交付協議会数	交付金額（内容等）
9月8日	1 協議会	7,342,020 円（小野町地域協議会）
2月25日	1 協議会	40 円（中島村地域協議会）
(計)	2 協議会	7,342,060 円

平成21年度水田農業構造改革交付金（産地確立交付金・稲作構造改革促進交付金）実績

（単位：円）

地域協議会名	地域協議会助成事業							
	産地確立事業＋産地確立特別加算事業の計 （産地確立対策）				稲作構造改革促進事業 （米価下落補てん）			
	配分額 （融通後）	減額	活用額	活用残額	配分額 （融通後）	減額	活用額	活用残額 （国へ返還）
1 福島市地域	40,395,580	0	32,422,167	7,973,413	0	0	0	0
2 伊達市地域	36,782,649	0	34,628,754	2,153,895	0	0	0	0
3 川俣町地域	6,996,235	0	5,392,079	1,604,156	0	0	0	0
4 桑折町地域	13,462,488	0	11,305,476	2,157,012	0	0	0	0
5 国見町地域	16,239,223	0	16,233,968	5,255	0	0	0	0
6 二本松市地域	97,959,863	0	96,421,526	1,538,337	0	0	0	0
7 大玉村地域	58,256,327	0	55,364,823	2,891,504	6,000,000	0	5,994,213	5,787
8 本宮市地域	47,778,764	0	43,841,262	3,937,502	0	0	0	0
9 郡山市地域	95,756,009	0	94,208,035	1,547,974	3,737,000	0	3,199,429	537,571
10 すかがわ岩瀬地域	78,353,396	0	78,023,883	329,513	0	0	0	0
11 田村市地域	80,064,432	0	79,697,037	367,395	0	0	0	0
12 三春町地域	17,584,825	0	16,021,500	1,563,325	0	0	0	0
13 小野町地域	28,103,860	0	26,902,114	1,201,746	0	0	0	0
14 石川地方	99,738,586	0	95,134,924	4,603,662	0	0	0	0
15 白河市	27,838,822	0	21,318,090	6,520,732	0	0	0	0
16 西郷村	13,346,310	0	10,540,563	2,805,747	0	0	0	0
17 中島村	2,493,787	0	2,300,280	193,507	0	0	0	0
18 矢吹町	2,352,741	0	1,895,761	456,980	0	0	0	0
19 泉崎村地域	2,767,698	0	2,320,598	447,100	0	0	0	0
20 棚倉町	6,727,173	0	6,725,901	1,272	0	0	0	0
21 矢祭町地域	7,270,726	0	3,954,786	3,315,940	0	0	0	0
22 塙町地域	12,111,989	0	6,708,962	5,403,027	0	0	0	0
23 鮫川村地域	36,146,565	0	33,809,376	2,337,189	0	0	0	0
24 あいづ地域	367,734,293	0	364,812,591	2,921,702	35,265,000	0	35,258,302	6,698
25 会津いいで地域	237,803,789	0	237,534,374	269,415	2,983,409	0	2,982,320	1,089
26 会津みどり地域	270,802,067	0	267,586,805	3,215,262	52,500,000	0	52,477,901	22,099
27 南会津地域	100,544,872	0	88,233,305	12,311,567	0	0	0	0
28 相馬市地域	138,722,000	0	138,722,000	0	0	0	0	0
29 南相馬市原町地域	181,404,000	0	181,300,052	103,948	0	0	0	0
30 新地町地域	40,017,480	0	38,681,630	1,335,850	0	0	0	0
31 南相馬市鹿島地域	98,774,550	0	85,175,170	13,599,380	0	0	0	0
32 南相馬市小高地域	85,016,718	0	80,844,033	4,172,685	0	0	0	0
33 飯館地域	107,312,000	0	105,563,453	1,748,547	0	0	0	0
34 南双葉広域	67,651,721	0	63,903,000	3,748,721	2,000,000	0	1,998,324	1,676
35 大熊町地域	47,403,297	0	44,584,663	2,818,634	3,800,000	0	3,797,399	2,601
36 双葉町地域	17,231,573	0	15,136,660	2,094,913	2,700,000	0	2,698,357	1,643
37 浪江町地域	105,685,203	0	104,420,401	1,264,802	7,500,000	0	7,497,278	2,722
38 葛尾村地域	11,292,256	0	10,464,225	828,031	0	0	0	0
39 いわき市	80,084,992	0	66,330,762	13,754,230	3,215,000	0	3,146,300	68,700
合計	2,786,008,859	0	2,668,464,989	117,543,870	119,700,409	0	119,049,823	650,586

食料自給力向上緊急生産拡大対策事業交付金（平成20年度2次補正）実績

【単位：円】

地域協議会名		交付額
1	あ い づ 地 域	20,940
2	会 津 い い で 地 域	634,950
3	南 相 馬 市 原 町 地 域	355,950
4	い わ き 市	137,550
	合 計	1,149,390

平成21年度水田等有効活用促進交付金実績

【単位：円】

地域協議会名	1. 面積払及び低コストに対する取組加算助成					合 計
	麦	大豆	飼料作物	米粉用米・飼料用米		
	35,000円/10a	35,000円/10a	35,000円/10a	55,000円/10a 50,000円/10a	(うち低コスト化に対する取組加算) 5,000円/10a	
1 福島市地域	0	590,100	14,899,365	321,970	29,270	15,811,435
2 伊達市地域	0	0	0	1,660,835	150,985	1,660,835
3 川俣町地域	0	0	589,890	1,450,130	131,830	2,040,020
4 桑折町地域	0	92,645	1,697,430	880,660	80,060	2,670,735
5 国見町地域	0	0	0	255,530	23,230	255,530
6 二本松市地域	0	0	0	0	0	0
7 大玉村地域	0	0	0	172,150	15,650	172,150
8 本宮市地域	0	0	0	0	0	0
9 郡山市地域	0	1,443,995	989,940	22,562,045	2,051,095	24,995,980
10 すかがわ岩瀬地域	0	0	4,942,245	29,958,500	2,723,500	34,900,745
11 田村市地域	0	0	57,750	141,615	1,265	199,365
12 三春町地域	0	0	0	0	0	0
13 小野町地域	0	0	0	0	0	0
14 石川地方	0	0	2,692,970	3,164,700	287,700	5,857,670
15 白河市	0	372,750	3,023,405	16,825,930	1,529,630	20,222,085
16 西郷村	0	591,700	4,133,150	5,771,150	423,150	10,496,000
17 中島村	0	0	0	2,156,825	196,075	2,156,825
18 矢吹町	0	0	591,150	1,531,200	139,200	2,122,350
19 泉崎村地域	0	0	610,400	3,220,250	292,750	3,830,650
20 棚倉町	0	0	0	2,437,050	221,550	2,437,050
21 矢祭町地域	0	0	1,337,350	301,950	27,450	1,639,300
22 塙町地域	0	0	3,467,100	553,300	50,300	4,020,400
23 鮫川村地域	0	200,550	2,573,900	2,571,250	233,750	5,345,700
24 あいづ地域	0	0	236,950	3,278,055	298,005	3,515,005
25 会津いいで地域	0	0	111,600	3,616,965	328,815	3,728,565
26 会津みどり地域	0	0	0	16,979,435	1,414,335	16,979,435
27 南会津地域	0	855,400	0	3,207,765	291,615	4,063,165
28 相馬市地域	0	0	0	11,192,050	632,550	11,192,050
29 南相馬市原町地域	0	6,228,600	2,667,000	3,787,450	199,950	12,683,050
30 新地町地域	0	0	0	2,355,100	214,100	2,355,100
31 南相馬市鹿島地域	0	0	0	24,534,750	2,139,250	24,534,750
32 南相馬市小高地域	0	2,710,610	0	2,251,975	204,725	4,962,585
33 飯館地域	0	0	1,197,700	2,763,750	251,250	3,961,450
34 南双葉広域	0	0	0	0	0	0
35 大熊町地域	0	0	833,595	0	0	833,595
36 双葉町地域	0	0	0	0	0	0
37 浪江町地域	0	0	0	0	0	0
38 葛尾村地域	0	0	0	0	0	0
39 いわき市	0	263,090	645,050	13,970,550	1,270,050	14,878,690
合 計	0	13,349,440	47,297,940	183,874,885	15,853,085	244,522,265

平成21年度水田等有効活用促進指導事業交付金交付実績

【単位：円】

地域協議会名		水田等有効活用促進指導事業
1	福島市地域	0
2	伊達市地域	800
3	川俣町地域	0
4	桑折町地域	0
5	国見町地域	0
6	二本松市地域	0
7	大玉村地域	0
8	本宮市地域	0
9	郡山市地域	45,780
10	すかがわ岩瀬地域	0
11	田村市地域	0
12	三春町地域	60,000
13	小野町地域	0
14	石川地方	1,226,289
15	白河市	499,580
16	西郷村	0
17	中島村	0
18	矢吹町	0
19	泉崎村地域	0
20	棚倉町	35,000
21	矢祭町地域	0
22	塙町地域	4,620
23	鮫川村地域	500,000
24	あいづ地域	0
25	会津いいで地域	0
26	会津みどり地域	777,517
27	南会津地域	0
28	相馬市地域	0
29	南相馬市原町地域	0
30	新地町地域	0
31	南相馬市鹿島地域	0
32	南相馬市小高地地域	0
33	飯館地域	0
34	南双葉広域	0
35	大熊町地域	0
36	双葉町地域	0
37	浪江町地域	0
38	葛尾村地域	0
39	いわき市	100,000
	合計	3,249,586

平成21年度需要即応型生産流通体制緊急整備事業交付金実績

【単位：円】

地域協議会名		需要即応型水田農業確 立推進事業 (需要1階)	自給力向上戦略作物等 需要拡大対策事業 (需要2階)	合 計
1	福島市地域	6,926,920	0	6,926,920
2	伊達市地域	12,071,640	0	12,071,640
3	川俣町地域	659,150	0	659,150
4	桑折町地域	4,465,930	0	4,465,930
5	国見町地域	2,759,750	0	2,759,750
6	二本松市地域	9,083,350	0	9,083,350
7	大玉村地域	14,377,195	0	14,377,195
8	本宮市地域	6,213,110	0	6,213,110
9	郡山市地域	49,581,485	0	49,581,485
10	すかがわ岩瀬地域	27,875,800	0	27,875,800
11	田村市地域	14,327,795	0	14,327,795
12	三春町地域	0	0	0
13	小野町地域	2,336,100	0	2,336,100
14	石川地方	12,356,325	0	12,356,325
15	白河市	18,049,055	90,500	18,139,555
16	西郷村	9,569,000	0	9,569,000
17	中島村	2,742,895	0	2,742,895
18	矢吹町	1,951,615	74,000	2,025,615
19	泉崎村地域	3,537,600	0	3,537,600
20	棚倉町	3,041,955	157,000	3,198,955
21	矢祭町地域	1,167,900	22,500	1,190,400
22	塙町地域	3,070,150	28,500	3,098,650
23	鮫川村地域	7,936,600	146,000	8,082,600
24	あいづ地域	159,180,545	2,120,010	161,300,555
25	会津いいで地域	79,133,145	357,500	79,490,645
26	会津みどり地域	86,138,470	0	86,138,470
27	南会津地域	28,331,190	0	28,331,190
28	相馬市地域	37,484,150	0	37,484,150
29	南相馬市原町地域	59,512,100	440,100	59,952,200
30	新地町地域	10,759,150	0	10,759,150
31	南相馬市鹿島地域	27,017,050	0	27,017,050
32	南相馬市小高地域	28,046,950	2,099,250	30,146,200
33	飯館地域	52,698,250	0	52,698,250
34	南双葉広域	7,995,200	0	7,995,200
35	大熊町地域	11,737,200	0	11,737,200
36	双葉町地域	1,912,800	0	1,912,800
37	浪江町地域	13,684,650	0	13,684,650
38	葛尾村地域	0	0	0
39	いわき市	21,512,200	0	21,512,200
	合 計	839,244,370	5,535,360	844,779,730

平成21年度耕畜連携水田活用対策事業（取組面積助成）実績

【単位：円】

地域協議会名		交付額
1	福島市地域	5,539,952
2	伊達市地域	1,387,784
3	川俣町地域	272,844
4	桑折町地域	1,880,944
5	国見町地域	0
6	二本松市地域	1,884,969
7	大玉村地域	3,059,915
8	本宮市地域	0
9	郡山市地域	5,745,249
10	すかがわ岩瀬地域	655,254
11	田村市地域	1,506,505
12	三春町地域	0
13	小野町地域	0
14	石川地方	5,252,156
15	白河市	2,210,290
16	西郷村	3,190,070
17	中島村	95,290
18	矢吹町	69,350
19	泉崎村地域	140,400
20	棚倉町	967,850
21	矢祭町地域	496,730
22	塙町地域	435,500
23	鮫川村地域	3,468,140
24	あいづ地域	262,080
25	会津いいで地域	6,571,531
26	会津みどり地域	298,350
27	南会津地域	297,063
28	相馬市地域	7,162,070
29	南相馬市原町地域	12,434,710
30	新地町地域	0
31	南相馬市鹿島地域	6,599,815
32	南相馬市小高地域	4,562,329
33	飯舘地域	23,843,504
34	南双葉広域	1,246,830
35	大熊町地域	0
36	双葉町地域	169,780
37	浪江町地域	8,498,880
38	葛尾村地域	1,549,990
39	いわき市	738,940
	合計	112,495,064

平成21年度飼料稲フル活用緊急対策事業実績

【単位：円】

地域協議会名		交付額
1	福島市地域	274,521
2	伊達市地域	578,107
3	川俣町地域	2,613
4	桑折町地域	316,303
5	国見町地域	0
6	二本松市地域	1,416,351
7	大玉村地域	20,415
8	本宮市地域	66,695
9	郡山市地域	568,425
10	すかがわ岩瀬地域	1,808,547
11	田村市地域	85,072
12	三春町地域	0
13	小野町地域	0
14	石川地方	1,643,356
15	白河市	59,020
16	西郷村	772,200
17	中島村	0
18	矢吹町	0
19	泉崎村地域	0
20	棚倉町	176,579
21	矢祭町地域	0
22	塙町地域	0
23	鮫川村地域	261,300
24	あいづ地域	126,984
25	会津いいで地域	1,262,196
26	会津みどり地域	796,796
27	南会津地域	472,550
28	相馬市地域	561,140
29	南相馬市原町地域	2,561,260
30	新地町地域	0
31	南相馬市鹿島地域	2,183,480
32	南相馬市小高地域	0
33	飯舘地域	1,021,930
34	南双葉広域	341,120
35	大熊町地域	347,802
36	双葉町地域	0
37	浪江町地域	820,040
38	葛尾村地域	0
39	いわき市	55,900
	合計	18,600,702

4 平成21年度歳入歳出決算書

平成21年度歳入歳出決算書総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

【福島県水田農業産地づくり対策等推進会議会計（本体）】

（単位：円）

区 分		予算額	決算	差異	
会計区分	科 目	A	B	B-A	
基金 会 計	Ⅰ 水田農業 構造改革交 付金会計	歳入額	5,972,358,000	4,247,468,000	△ 1,724,890,000
		歳出額	5,972,358,000	4,247,468,000	△ 1,724,890,000
		差引残高	0	0	0
	Ⅱ 耕畜連携 水田活用対 策補助金会 計	歳入額	134,358,000	132,901,062	△ 1,456,938
		歳出額	134,358,000	132,901,062	△ 1,456,938
		差引残高	0	0	0
Ⅲ 水田農業構 造改革推進交 付金会計	歳入額	18,512,000	18,512,484	484	
	歳出額	18,512,000	18,512,484	484	
	差引残高	0	0	0	
合 計	歳入額	6,125,228,000	4,398,881,546	△ 1,726,346,454	
	歳出額	6,125,228,000	4,398,881,546	△ 1,726,346,454	
	差引残高	0	0	0	

I 水田農業構造改革交付金会計歳入歳出決算書

1 歳入の部

(単位:円)

大科目	科目 中 科 目	予算額	決算額	予算差異		備考
				増	減	
1 交付金	1 産地確立対策交付金	1,674,368,000	1,674,368,000			
	2 稲作構造改革促進交付金	713,891,000	713,891,000			
	3 水田等有効活用促進対策交付金	918,824,000	400,000,000		518,824,000	
	4 牛肉等関税財源飼料対策費補助金	31,491,000	0		31,491,000	
	5 水田等有効活用促進指導費交付金	21,302,000	21,302,000			
	6 需要即応型生産流通体制緊急整備事業交付金	2,572,573,000	1,425,907,000		1,146,666,000	
	7 自給力向上戦略作物等緊急需要拡大対策事業(需要2階)	39,909,000	12,000,000		27,909,000	
歳 入 合 計 (A)		5,972,358,000	4,247,468,000		1,724,890,000	

2 歳出の部

(単位:円)

大科目	科目 中 科 目	予算額	決算額	予算差異		備考
				増	減	
1 交付金	1 産地確立対策交付基金繰入	1,674,368,000	1,674,368,000		0	
	2 稲作構造改革促進交付基金繰入	713,891,000	713,891,000		0	
	3 水田等有効活用促進対策交付基金繰入	918,824,000	400,000,000		518,824,000	
	4 牛肉等関税財源飼料対策費交付基金繰入	31,491,000	0		31,491,000	
	5 水田等有効活用促進指導費交付基金繰入	21,302,000	21,302,000		0	
	6 需要即応型生産流通体制緊急整備事業交付基金繰入	2,572,573,000	1,425,907,000		1,146,666,000	
	7 自給力向上戦略作物等緊急需要拡大対策事業(需要2階)	39,909,000	12,000,000		27,909,000	
歳 出 合 計 (B)		5,972,358,000	4,247,468,000		1,724,890,000	

3 差引残高(A-B) 0円

(注)

【産地づくり対策交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 381,723,481円
- ・ 年度中増加高 1,776,795,454円
- ・ 年度中減少高 2,094,673,043円
- ・ 3月末現在高 63,845,892円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 63,845,892円

【特別調整促進加算交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	61,929,677 円
・ 年度中増加高	0 円
・ 年度中減少高	61,929,005 円
・ 3月末現在高	672 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	672 円

【システム交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	33,450,704 円
・ 年度中増加高	9,859 円
・ 年度中減少高	33,450,704 円
・ 3月末現在高	9,859 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	9,859 円

【稲作構造改革促進交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	165,649,682 円
・ 年度中増加高	715,217,305 円
・ 年度中減少高	826,755,108 円
・ 3月末現在高	54,111,879 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	54,111,879 円

【稲構緊急交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	0 円
・ 年度中増加高	239,575 円
・ 年度中減少高	0 円
・ 3月末現在高	239,575 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	239,575 円

【緊急対策交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	30,142,320 円
・ 年度中増加高	2,513,910 円
・ 年度中減少高	30,142,320 円
・ 3月末現在高	2,513,910 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	2,513,910 円

【食料自給力緊急交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	0 円
・ 年度中増加高	26,704,000 円
・ 年度中減少高	26,704,000 円
・ 3月末現在高	0 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	0 円

【水田フル活用緊急交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額	
・ 年度始現在高	11,401,950 円
・ 年度中増加高	22,413,231 円
・ 年度中減少高	7,342,060 円
・ 3月末現在高	26,473,121 円

基本財産基金運用明細	
・ 預金	26,473,121 円

【有効活用促進交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 0 円
- ・ 年度中増加高 400,000,000 円
- ・ 年度中減少高 244,522,265 円
- ・ 3月末現在高 155,477,735 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 155,477,735 円

【有効活用指導事業交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 0 円
- ・ 年度中増加高 22,274,484 円
- ・ 年度中減少高 6,777,629 円
- ・ 3月末現在高 15,496,855 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 15,496,855 円

【需要即応型交付基金】

平成23年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 0 円
- ・ 年度中増加高 1,425,907,000 円
- ・ 年度中減少高 839,244,370 円
- ・ 3月末現在高 586,662,630 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 586,662,630 円

【需要2階交付基金】

平成23年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 0 円
- ・ 年度中増加高 12,000,000 円
- ・ 年度中減少高 5,535,360 円
- ・ 3月末現在高 6,464,640 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 6,464,640 円

《基金管理明細》

○ 産地づくり対策交付基金

年度初残高	381,723,481 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	100,000,000 円		国からの第1回概算払
②交付金	1,520,000,000 円		国からの第2回概算払
③交付金	54,368,000 円		国からの第3回概算払
④第1回概算払交付金		1,534,554,956 円	3 3 地域協議会に交付
⑤第2回概算払交付金 (運営費)		14,124,364 円	3 地域協議会に交付
⑥第3回概算払交付金		258,360,551 円	1 2 地域協議会に交付
⑦第4回概算払交付金		92,640,776 円	1 4 地域協議会に交付
⑧第5回概算払交付金		24,453,350 円	1 9 地域協議会に交付
⑨第6回概算払交付金		41,733,739 円	4 地域協議会に交付
⑩第6回概算払追加交付金		128,805,307 円	4 地域協議会に交付
⑪地域協議会からの返納 (平成21年度)	6,710,061 円		2 2 地域協議会から返納
⑫地域協議会誤払いによる返納	75,038 円		平成17～20年度分 (相馬市協議会)
⑬地域協議会誤払いによる返納	262,646 円		平成20年度分 (会津みどり協議会、二本松市協議会)
⑭他事業分資金残高の振替	33,450,704 円		平成20年度新需給調整システム定着交付金助成事業分
⑮他事業分資金残高の振替	61,929,005 円		平成18年度特別調整促進加算助成事業分
合 計	1,776,795,454 円	2,094,673,043 円	
資 金 残 高		63,845,892 円	・南会津協議会の誤入金(稲構基金に振替): △428,353円 ・会津みどり協議会の誤入金(指導基金に振替): △722,483円 ・残額返納未収(会津みどり協議会): 759,879円 ・次年度繰越額: 63,454,935円

○ 特別調整促進加算交付基金

年度初残高	61,929,677 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①資金残高振替		61,929,005 円	平成18年度分 産地づくり対策交付基金へ
合 計	0 円	61,929,005 円	
資 金 残 高		672 円	

○ システム交付基金

年度初残高	33,450,704 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①誤払いによる返納	9,859 円		平成20年度分 会津みどり協議会より
②資金残高振替		33,450,704	平成20年度分 産地づくり対策交付基金へ
合 計	9,859 円	33,450,704 円	
資 金 残 高	9,859 円		

○ 稲構交付基金

年度初残高	165,649,682 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	593,891,000 円		国からの第1回概算払い
②交付金	120,000,000 円		国からの第2回概算払い
③ (担い手・稲構) 第1回概算払い交付金		37,340,177 円	(担い手事業) 19地域協議会に交付
		355,154,133 円	(稲構事業) 27地域協議会に交付
④ (担い手・稲構) 第2回概算払い交付金		16,711,830 円	(担い手事業) 6地域協議会に交付
		64,503,216 円	(稲構事業) 8地域協議会に交付
⑤ (担い手・稲構) 第3回概算払い交付金		10,774,178 円	(担い手事業) 6地域協議会に交付
		35,477,935 円	(稲構事業) 11地域協議会に交付
⑥ (担い手・稲構) 第4回概算払い交付金		7,007,870 円	(担い手事業) 4地域協議会に交付
		19,366,957 円	(稲構事業) 7地域協議会に交付
⑦ (稲構交付金) 第1回概算払い交付金		77,797,308 円	8地域協議会に交付
⑧ (担い手・稲構) 第5回概算払い交付金		1,402,804 円	(担い手事業) 2地域協議会に交付
		12,870,283 円	(稲構事業) 2地域協議会に交付
⑨ (稲構交付金) 第2回概算払い交付金		5,994,213 円	大玉村地域協議会に交付
⑩ (担い手・稲構) 第6回概算払い交付金		6,096,604 円	(担い手事業) 4地域協議会に交付
		14,825,880 円	(稲構事業) 4地域協議会に交付
⑪ (稲構交付金) 第3回概算払い交付金		35,258,302 円	あいづ地域協議会に交付
⑫地域協議会からの返納 (平成20年度)	992,491 円		3地域協議会より返納
⑬地域協議会誤払による返納	333,814 円		平成20年度 (会津みどり協議会)
⑭国への返納		4,362,721 円	平成19年度稲構交付金資金残分
⑮国への返納		333,814 円	平成20年度分 (会津みどり協議会)
⑯国への返納		120,939,883 円	平成20年度分
⑰国への返納		537,000 円	平成21年度稲構交付金資金残分
合 計	715,217,305 円	826,755,108 円	
資 金 残 高	54,111,879 円		・残額返納未収(南会津協議会): 428,353円 ・次年度繰越金: 54,540,232円

○ 稲構緊急交付基金

年度初残高	円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①地域協議会からの返納	239,575 円		平成20年度分 (相馬市協議会)
合 計	239,575 円	0 円	
資 金 残 高	239,575 円		

○ 緊急対策交付基金

年度初残高	30,142,320 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①国への返納		30,142,320 円	資金残余分の返還
②地域協議会からの返納 (平成21年度)	2,513,910 円		7地域協議会から返納
合 計	2,513,910 円	30,142,320 円	
資 金 残 高	2,513,910 円		

○ 食料自給力緊急交付基金

年度初残高	0 円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	2,704,000 円		国からの概算払い
②交付金交付		1,149,390 円	4地域協議会に交付
③国への返納		1,554,610 円	資金残余分の返還
④誤処理	12,000,000 円		自給力向上戦略作物等緊急 需要拡大対策事業交付金 を誤って入金
⑤ ④の振替		12,000,000 円	④の処理が誤りのため 「需要即応型交付基金」 へ振替
⑥誤処理	12,000,000 円		勘違いにより再度同じ入金 処理
⑦ ⑥の振替		12,000,000 円	⑥の処理が誤りのため 「需要即応型交付基金」 へ振替
合 計	26,704,000 円	26,704,000 円	
資 金 残 高	0 円		

○ 水田フル活用緊急交付基金

年度初残高	11,401,950 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金交付		7,342,020 円	1地域協議会へ交付 (小野町協議会)
②交付金追加交付		40 円	1地域協議会へ交付 (中島村協議会)
③地域協議会からの返納	22,413,231 円		33地域協議会から返納
合 計	22,413,231 円	7,342,060 円	
資 金 残 高	26,473,121 円		

○ 有効活用促進交付基金

年度初残高	0 円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	200,000,000 円		国からの第1回概算払
②交付金	200,000,000 円		国からの第1回概算払
③第1回概算払交付金		189,632,470 円	20地域協議会に交付
④第2回概算払交付金		54,889,795 円	15地域協議会に交付
合 計	400,000,000 円	244,522,265 円	
資 金 残 高		155,477,735 円	

○ 有効活用促指導事業交付基金

年度初残高	0 円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	21,302,000 円		国からの第1回概算払
③交付金交付		4,184,674 円	11地域協議会に交付
④ステッカー代		270,554 円	飼料用米表示用
⑤リーフレット代		153,300 円	土地利用型作物推進資料
⑥会場使用料		69,101 円	平成21年度福島県産 米粉商品発表会時
⑦リーフレット代		2,100,000 円	麦・大豆・飼料用米・ 米粉用米の普及に向けた 情報提供
⑧地域協議会からの返納 (平成21年度)	972,484 円		6地域協議会から返納
合 計	22,274,484 円	6,777,629 円	
資 金 残 高		15,496,855 円	会津みどり協議会の誤 入金(産地基金に振 替) : △759,879 残額返納未収(会津み どり協議会) : 722,483円

○ 需要即応型交付基金

年度初残高	0 円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	1,100,000,000 円		国からの第1回概算払
②交付金	325,907,000 円		国からの第2回概算払
③第1回概算払交付金		1,182,000 円	1 地域協議会に交付
④第2回概算払交付金		52,260,555 円	8 地域協議会に交付
⑤第3回概算払交付金		345,643,380 円	1 3 地域協議会に交付
⑥第4回概算払交付金		410,484,780 円	1 7 地域協議会に交付
⑦第5回概算払交付金		29,673,655 円	3 地域協議会に交付
⑧誤処理	12,000,000 円		自給力向上戦略作物等緊急 需要拡大対策事業交付金を 誤って入金
⑨ ⑧の振替		12,000,000 円	⑧の処理が誤りのため「食 料自給力緊急交付基金」へ
⑩誤処理	12,000,000 円		⑨の処理が誤りのため再度 入金
⑪ ⑩の振替			⑩の処理したものを適正科 目「需要2階交付基金」に
合 計	1,425,907,000 円	839,244,370 円	
資 金 残 高		586,662,630 円	

○ 需要2階交付基金

年度初残高	0 円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①交付金	12,000,000 円		国からの第1回概算払
②第1回概算払交付金		3,341,350 円	8 地域協議会に交付
④第2回概算払交付金		2,194,010 円	2 地域協議会に交付
合 計	12,000,000 円	5,535,360 円	
資 金 残 高		6,464,640 円	

II 耕畜連携水田活用対策補助金会計収支決算書

1 歳入の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	予算差異		備 考
大 科 目	中 科 目			増	減	
1 国庫補助金	1 耕畜連携水田活用対策事業補助金	112,550,000	112,550,000			
	2 飼料稲フル活用緊急対策事業	21,808,000	20,351,062		1,456,938	
歳 入 合 計 (A)		134,358,000	132,901,062		1,456,938	

2 歳出の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	予算差異		備 考
大 科 目	中 科 目			増	減	
1 耕畜連携水田活用対策補助金基金繰入	1 耕畜生産振興補助金基金繰入	403,000	403,000			
	2 耕畜取組面積補助金基金繰入	112,147,000	112,147,000			
	3 飼料稲フル活用緊急対策事業補助金基金繰入	21,808,000	20,351,062		1,456,938	
歳 出 合 計 (B)		134,358,000	132,901,062		1,456,938	

3 差引残高(A-B)

0円

(注)

【耕畜生産振興補助金基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 8,244 円
- ・ 年度中増加高 403,000 円
- ・ 年度中減少高 247,010 円
- ・ 3月末現在高 164,234 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 164,234 円

【耕畜取組面積補助金基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 671,776 円
- ・ 年度中増加高 112,406,600 円
- ・ 年度中減少高 112,848,224 円
- ・ 3月末現在高 230,152 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 230,152 円

【飼料稲フル活用緊急交付基金】

平成22年3月末現在基本財産基金額

- ・ 年度始現在高 0 円
- ・ 年度中増加高 20,351,062 円
- ・ 年度中減少高 18,600,702 円
- ・ 3月末現在高 1,750,360 円

基本財産基金運用明細

- ・ 預金 1,750,360 円

《基金管理明細》

○ 生産振興基金

年度初残高	8,244 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①補助金	403,000 円		国からの補助金
② 1 1 / 1 1 「稲w c s 給与技術 向上研修会」時経費		15,900 円	講師旅費
		39,810 円	会場代
		157,500 円	資料代他
		4,360 円	お弁当代
		29,440 円	講師旅費
合 計	403,000 円	247,010 円	
資 金 残 高		164,234 円	

○ 取組面積補助金基金

年度初残高	671,776 円		20年度資金残高
項 目	収 入	支 出	備 考
①補助金	112,147,000 円		
②補助金交付		112,499,854 円	3 3 地域協議会
③ 1 1 / 1 1 「稲w c s 給与技術向上研修会」時経費		247,010 円	講師旅費(15,900円、29,440円)、会場代(39,810円)、資料代他(157,700円)、お弁当代(4,360円)
④ ③を適正勘定へ振替	247,010 円		生産振興基金に振替
⑤地域協議会からの返納	7,800 円		平成20年度補助金誤払い分のため(2地域協議会分)
⑥ 3 / 1、2 「平成21年度飼料イネの研究と普及に関する情報交換会」旅費		88,340 円	3名出席
⑦為替手数料		13,020 円	@420円×31件
⑧地域協議会からの返納	4,790 円		平成21年度補助金誤払い分のため(1地域協議会)
合 計	112,406,600 円	112,848,224 円	
資 金 残 高		230,152 円	

○ 飼料稲フル活用緊急交付基金

年度初残高	円		
項 目	収 入	支 出	備 考
①補助金	20,351,062 円		国からの第1回概算払
②第1回概算払		18,600,702 円	2 7 地域協議会へ
合 計	20,351,062 円	18,600,702 円	
資 金 残 高		1,750,360 円	・未払金：10,290円 ・次年度繰越金：1,740,070円

Ⅲ 水田農業構造改革推進交付金会計収支決算書

1 歳入の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	予算差異		備考
大科目	中科目			増	減	
1 交付金	1 水田農業構造改革推進交付金	15,163,000	15,163,000			
2 負担金	1 負担金	3,000,000	3,000,000			県1,500,000 中央会1,500,000
3 前年度繰越金	1 一般管理費繰越金	349,000	349,484	484		
歳入合計(A)		18,512,000	18,512,484	484		

2 歳出の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	予算差異		備考
大科目	中科目			増	減	
1 管理費	1 産地確立対策等管理業務費	4,537,000	2,087,660		2,449,340	
	2 一般管理費	13,775,000	12,740,770		1,034,230	
2 専門部会費	1 飼料用米部会活動費	200,000	7,605		192,395	
3 次年度繰越金	1 次年度繰越金	0	3,676,449	3,676,449		・一般管理費繰越額 ：996,762円 ・平成21年度交付金返還額 ：2,679,687円
歳出合計(B)		18,512,000	18,512,484	484		

3 差引残高(A-B)

0円

5. 財 産 目 録

平成 22 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

摘 要	金 額		
	内 訳	小 計	合 計
I 資産の部			
1 預金			
① I 水田農業構造改革交付基金会計 (詳細:別表1)	911,296,768		
② II 耕畜連携水田活用対策補助金会計 (詳細:別表2)	2,144,746		
③ III 水田農業構造改革推進交付金会計	4,434,749		
預金合計		917,876,263	
2 未収金			
① I 水田農業構造改革交付基金会計(詳細:別表3)	1,910,715		
未収金合計		1,910,715	
3 雑資産			
① 産地づくり対策事務用郵券	6,530		
② 福島県水田農業産地づくり対策等推進会議事務用郵券	13,210		
雑資産合計		19,740	
資産合計			919,806,718
II 負債の部			
1 未払金			
① I 水田農業構造改革交付基金会計(詳細:別表4)	1,910,715		
② II 耕畜連携水田活用対策補助金会計(詳細:別表5)	10,290		
③ III 水田農業構造改革推進交付金会計(詳細:別表6)	758,300		
未払金合計		2,679,305	
2 基金			
① I 水田農業構造改革交付基金会計(詳細:別表7)	911,296,768		
② II 耕畜連携水田活用対策補助金会計(詳細:別表8)	2,134,456		
基金合計		913,431,224	
3 繰越金			
① III 水田農業構造改革推進交付金会計			
・国庫金返還分	2,679,687		
・一般管理費繰越金	996,762		
繰越金合計		3,676,449	
負債合計			919,786,978
正味財産			19,740

(注)

《純財産の内訳》

・郵券

19,740 円

【別表1】預金 I 水田農業構造改革交付基金会計(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①福島県推進会議NO. 1	0	
②産地づくり対策交付基金	63,845,892	
③特別調整促進加算交付基金	672	
④システム交付基金	9,859	
⑤稲作構造改革促進交付基金	54,351,454	
・稲作構造改革促進交付基金	54,111,879	
・稲作構造改革緊急交付基金	239,575	
⑥緊急対策交付基金	2,513,910	
⑦食料自給力緊急交付基金	0	
⑧水田フル活用緊急交付基金	26,473,121	
⑨有効活用促進交付基金	155,477,735	
⑩有効活用指導事業交付基金	15,496,855	
⑪需要即応型交付基金	593,127,270	
・需要即応型交付基金	586,662,630	
・需要2階交付基金	6,464,640	
合 計	911,296,768	

【別表2】預金 II 耕畜連携水田活用対策補助金会計 (耕畜連携水田活用対策)(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①福島県推進会議NO.3	394,386	
・生産振興補助金基金	164,234	
・取組面積補助金基金	230,152	
②飼料稲フル活用緊急交付基金	1,750,360	
合 計	2,144,746	

【別表3】未収金 I 水田農業構造改革交付基金会計(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①産地づくり対策交付基金 有効活用指導事業交付基金から振替	759,879	資金残高返納(会津みどり協議会)
②稲作構造改革促進交付基金 産地づくり対策交付基金から振替	428,353	資金残高返納(南会津協議会)
③有効活用指導事業交付基金 産地づくり対策交付基金から振替	722,483	資金残高返納(会津みどり協議会)
合 計	1,910,715	

【別表4】未払金 I 水田農業構造改革交付基金会計(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①産地づくり対策交付基金 稲作構造改革促進交付基金に振替	428,353	資金残高返納先の口座誤りのため適正口座へ振替(南会津協議会)
②産地づくり対策交付基金 有効活用指導事業交付基金に振替	722,483	資金残高返納先の口座誤りのため適正口座へ振替(会津みどり協議会)
③有効活用指導事業交付基金 産地づくり対策交付基金に振替	759,879	資金残高返納先の口座誤りのため適正口座へ振替(会津みどり協議会)
合 計	1,910,715	

【別表5】未払金 II 耕畜連携水田活用対策補助金会計 (耕畜連携水田活用対策)(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①飼料稲フル活用緊急交付基金 為替手数料(3月分)	10,290	
合 計	10,290	

【別表6】未払金 III 水田農業構造改革推進交付金(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①管理費		
為替手数料(3月分)	34,755	産地基金:8,400円、稲構基金:3,360円、有効活用交付基金:2,100円、有効指導交付基金:1,155円、需要即応型基金:15,120円、No.4:4,620円
残高証明発行手数料(下期分)	3,150	@210円×15件
3月分人件費(松本)	286,440	
県推進会議ホームページメンテナンス代	151,914	
②産地業務費		
事務用品代	6,806	
郵メール便代(3月分)県分	5,940	
印刷製本代「南会津は園芸で行こう」	59,850	
米粉を活用した調理実習(米粉製品消費拡大活動)経費	11,100	
米粉による新規需要米利用拡大の促進(米粉製品消費拡大活動)印刷製本代	168,000	
米粉普及促進事業及び米粉製品プロモーション経費	30,345	
合 計	758,300	

《別表7》基金 I 水田農業構造改革交付基金会計(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①産地づくり対策交付基金	63,454,935	
②特別調整促進加算交付基金	672	
③システム交付基金	9,859	
④稲作構造改革促進交付基金	54,540,232	
⑤稲作構造改革緊急交付基金	239,575	
⑥緊急対策交付基金	2,513,910	
⑦食料自給力緊急交付基金	0	
⑧水田フル活用緊急交付基金	26,473,121	
⑨有効活用促進交付基金	155,477,735	
⑩有効活用指導事業交付基金	15,459,459	
⑪需要即応型交付基金	586,662,630	
⑫需要2階交付基金	6,464,640	
合 計	911,296,768	

《別表8》基金 II 耕畜連携水田活用対策補助金会計(耕畜連携水田活用対策)(内訳)

(単位:円)

摘 要	金 額	備 考
①生産振興補助金基金	164,234	
②取組面積補助金基金	230,152	
③飼料稲フル活用緊急交付基金	1,740,070	
合 計	2,134,456	

(参考)

主な備品

摘 要	金 額	備 考
①米政策改革システム(拠出編)	2,457,000	全農系システム:26システム
②全集連版米政策改革システム(拠出編)	1,146,410	全集連系システム:3システム
③米政策改革システム(補てん編)	2,315,250	全農系システム:21システム
④全集連版米政策改革システム(補てん編)	1,426,950	全集連系システム:3システム
⑤全集連版米政策改革システム(補てん編)Ver.2.5	301,350	全集連系システム:3システム
⑥プリンター	205,695	
⑦パソコン	156,660	



監 査 報 告 書

私たち監事は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの福島県水田農業産地づくり対策等推進会議の事業の執行を監査しました。

その結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査方法の概要

監事は、事務局から事業の報告を聴取し、重要な書類等の閲覧および財産の状況を調査し、業務の報告を求めました。

また、会計帳簿等の調査を行い、事業報告書、歳入歳出決算書および財産目録について精査を加えました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告書は、事業の実施状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、歳入歳出決算書の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 財産目録は、記載すべき財産を正しく記載しているものと認めます。

平成22年6月28日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

監 事 宮 崎 憲 治



監 事 馬 場 恒 郎



議案第2号 福島県水田農業産地づくり対策等推進会議稲WCS専門部会の設立について

水田農業改革の推進と畜産振興のための自給飼料確保を一体的かつ積極的に進めるため、福島県産地づくり対策等推進会議規約第23条の規定に基づき、推進会議の下に稲WCS専門部会を設置したい。

1 設立理由（目的）

稲発酵粗飼料（以下、稲WCSという。）の生産は、耕種農家にとっては既存の管理体系を変えることなく計画生産が可能であり、畜産農家にとっては、国産の自給飼料を確保・利用することが容易となることから、県内の作付面積は年々拡大している。

稲WCSの持続的な生産・利用体制の構築や生産・利用拡大には、稲WCSの生産性向上や品質確保、耕種農家と畜産農家のより一層の連携強化が重要となってきている。

このため、稲WCSの生産技術の向上や耕畜連携強化、稲WCSの一層の生産・利用拡大を図ることを目的に設置する。

2 稲WCS専門部会の事業内容

- (1) 稲WCSの生産拡大及び利用促進に関すること。
- (2) 稲WCSの生産性向上や品質確保にむけた対策に関すること。
- (3) 稲WCSの生産・利用拡大に向けた耕畜連携の促進に関すること。
- (4) (1)から(3)の推進にむけ、構成員が実施する国産粗飼料増産対策事業（ハイグレード稲発酵粗飼料利活用推進型）に関すること。
- (5) その他目的達成に必要な事項に関すること。

3 稲WCS専門部会構成組織及び運営

(1) 構成員

福島県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会福島県本部
福島県畜産農業協同組合連合会、福島県酪農業協同組合、福島県、
ハイグレード稲発酵粗飼料コーディネーター
(稲WCSに取り組む農業協同組合)

(2) 役員及び事務局

会長 1名を置く。(会長は、福島県農業協同組合中央会農業対策部長とする。)
事務局は、福島県農業協同組合中央会農業対策部に置く。

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

【構成員】 福島県、福島県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会福島県本部、福島県米穀肥料協同組合、福島県米麦事業協同組合、福島第一食糧卸協同組合、福島県市長会、福島県町村会

稲 WCS 専門部会(案)

JA 福島中央会、全農福島県本部、福島県畜産農業協同組合連合会、福島県酪農業協同組合、ハイグレード稲発酵粗飼料コーディネーター（稲WCSに取り組む農業協同組合）、福島県

会 長：JA 福島中央会農業対策部長 事務局：JA 福島中央会

【事業内容】

- ①稲 WCS の生産拡大及び利用促進に関すること。
- ②稲 WCS の生産性向上や品質確保に向けた対策に関すること。
- ③稲 WCS の生産・利用拡大に向けた耕畜連携の促進に関すること。
- ④国産粗飼料増産対策事業（ハイグレード稲発酵粗飼料利活用推進型）に関すること。
 - ・栽培基準・栽培マニュアル制定、・コーディネーターを通じた栽培指導、基準等の周知
 - ・取組結果の評価

県内の稲 WCS の栽培技術の向上と品質向上を図るため（④の事業実施のため）、ハイグレード稲発酵粗飼料コーディネーター（JA、畜産農協、酪農協）が直接的な栽培指導、栽培基準の周知、収量・品質確認、基準の達成状況の確認を行う。

耕種農家

収穫調製組織

畜産農家

飼料用米専門部会（H20.7月設立）

JA 福島中央会、全農福島県本部、飼料会社 2社、飼料用米実需者 6団体、飼料用米の生産者 3団体、流通業者 7団体、福島県

会 長：JA 福島中央会農業対策部長
事務局：JA 福島中央会

国産粗飼料増産対策事業について

【事業内容】

一定の品質と収量の基準を満たした稲WCSを利用する畜産農家へ、10千円/10a助成

【事業要件】

- ①栽培指導等を担う「ハイグレード稲発酵粗飼料コーディネーター」設置し、栽培を指導。
- ②利用者と供給者、コーディネーターからなる検討会を設置し、栽培マニュアルと収量・品質の基準を制定。
- ③検討会において稲WCSの品質等を評価。

【事業実施主体】 全農福島、県畜連、県酪協

参 考 资 料

(参考)

平成21年度 福島県水田農業産地づくり対策等推進会議が取り扱った助成金等一覧

名称		概要	単価	21年度交付実績(円)	交付協議会数	備考 (H22実施の有無)
I 水田農業構造改革交付金等会計						
水田農業構造改革対策交付金	① 産地確立交付金 (H16～H21)	地域水田農業ビジョンに基づいて次の取組みを実施した農業者等への奨励的助成及び経費助成。 ○米の生産調整の推進 ○水田を活用した作物の産地確立の推進 ○水田農業の構造改革の推進	地域協議会が使途とともに決定。	2,668,464,989	39	×
	② 新需給調整システム定着交付金 (H16～H21)	※21年度は全額を①に融通した。	県推進会議が使途とともに決定。 ※県段階で ①←→②融通可能	0	—	×
	③ 稲作構造改革促進交付金 (H19～H21)	水田経営所得安定対策の非対象者への米価下落に対する補てん。 全員が対象となる「基本部分」と、担い手への集積が条件の「担い手集積加算部分」の2階建て。	地域協議会が決定 (平年との差額の67.5%が上限)。 ※地域段階で ③→①へ融通可能	119,049,823	10	×
	④ 水田等有効活用促進交付金 (H21)	食料自給力・自給率向上を図るための作付支援。原則、「20年度に主食用米作付け又は不作付け」→「21年度以降米粉用米、飼料用米、麦、大豆、飼料作物を作付け」した水田に助成。	米粉用米等： 55,000円/10a。 麦等：35,000円/10a。 ※①と重複不可	244,522,265	31	△ (21年度取組に対する助成の一部)→⑫
	⑤ 水田等有効活用促進指導費交付金 (H21)	④に関連する、低コスト化、高品質化のための技術導入に係る推進活動の支援。	推進活動に要する経費助成。	3,249,586	10	×
	⑥ 食料自給力向上緊急生産拡大事業費交付金 (H20補正)	④と同趣旨の支援。 対象作物は、21年産麦のみ。	35,000円/10a。 ※①④と重複不可	1,149,390	4	×
	⑦ 需要即応型生産流通体制緊急整備事業交付金 (H21補正)	⑦ア 需要即応型水田農業確立推進事業【1階】 地域のまとまりをもって次の取組みを実施した農業者等への奨励的助成。 対象作物は、ビジョンで定める地域振興作物。 ○実需者との連携活動 ○品質向上活動 ○物流効率化活動 ○環境・安全活動 ⑦イ 自給力向上戦略作物等緊急需要拡大対策事業【2階】 需要拡大に資する次の取組みを実施した農業者、事業者等への奨励的助成及び経費助成。 対象作物は、米粉用米、飼料用米、麦、大豆。 ○生産技術の導入 ○実需者との連携 ○商品開発	米粉用米等： 25,000円/10a上限。 麦等： 15,000円/10a上限 面積払：麦3,000円/10a、大豆15,000円/10a 数量払：大豆3,000円/60kg、 米粉用・飼料用米500円/60kg上限。 経費助成：1/2上限。	839,244,370	37	×
			5,535,360	10	○ →⑬	

名称	概要	単価	21年度交付実績(円)	交付協議会数	備考 (H22実施の有無)	
⑧ 水田最大活用推進緊急対策交付金 (H20補正)	20年度主食用米作付面積に対する助成。	3,000円/10a。	7,342,060	2	×	
II 耕畜連携水田活用対策補助金会計						
⑨ 耕畜連携水田活用対策事業費補助金	⑨ア 生産振興助成事業 (H19～H21)	飼料作物生産に係る基盤整備や機械の導入等に対する経費助成。	1/2上限。	0	—	×
	⑨イ 取組面積助成事業 (H16～H21)	飼料生産の団地化や水田放牧等の取組を実施した農業者に対する奨励的助成。	地域協議会が決定(13,000円/10a上限)。 ※県段階でア・イの配分決定	112,495,064	33	○ →⑭に組み替え(一部のみ)
⑩ 飼料稲フル活用緊急対策事業補助金 (H21補正)	21年度に拡大する粗飼料生産面積に対する奨励的助成。	13,000円/10a上限。 ※⑨イと重複不可	18,600,702	27	×	
III 水田農業構造改革推進交付金会計						
⑪ 水田農業構造改革対策推進交付金 (H16～H21)	県推進会議が行う水田農業構造改革対策の推進活動の経費。	—	14,836,035	—	×	

<平成22年度に福島県水田農業産地づくり対策等推進会議が取り扱う助成金等>

名称	概要	単価	22年度予算額(円)	備考
⑫ 水田等有効活用促進交付金 (H21)	④の助成のうち、麦・大豆の作付拡大に伴う固定払相当分及び大豆の生産実績に応じた数量加算の助成。 (21年度の取組に対する助成)	固定払:大豆20,200円/10a等。 数量加算:大豆3,000円/60kg。	15,914,655	8協議会に対し、5/31に交付済。
⑬ 自給力向上戦略的作物等緊急需要拡大事業補助金(H22)	⑦イと同趣旨の支援	面積払:麦1,500円/10a、大豆15,000円/10a 数量払:大豆3,000円/60kg、 米粉用・飼料用米500円/60kg上限。 経費助成:1/2上限。	7,015,000	
⑭ 耕畜連携粗飼料増産対策事業費補助金 (H22)	飼料作物の資源循環や水田放牧の取組等を実施した農業者に対する奨励的助成。	13,000円/10a上限。	6,346,000	
⑮ 戸別所得補償制度導入推進事業費補助金 (H22)	県推進会議が行う戸別所得補償制度の導入推進活動の経費。	—	29,273,000	

報 告 事 項

目 次

報告事項 1	平成 21 年度下期内部監査の結果について……………	1
報告事項 2	平成 21 年度飼料用米専門部会事業報告並びに 収支決算について……………	2



平成 21 年度下期内部監査結果報告書

平成 22 年 6 月 18 日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
監 事 様

監査責任者 根本 秀一 

1. 監査の実施概要

- (1) 監査の種類
内部監査実施規程第 3 条による定期内部監査（平成 22 年度下期）
- (2) 監査実施日
平成 22 年 6 月 18 日
- (3) 監査対応役職員
事務局長 遊佐正広、他各団体事務局員

2. 監査意見

監査の結果、特に不適合は認められませんでした。

以 上

報告事項 2

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会

平成22年度総会資料

日 時：平成22年7月5日（月）

午後1時30分～

場 所：JA福島ビル401会議室

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会総会 次第

1. 開 会

2. あ い さ つ

3. 議 長 選 任

4. 報 告 事 項

(1) 構成員並びに役員の交代について

5. 議 事

議案第1号 平成21年度事業報告並びに収支決算の承認について

議案第2号 平成22年度事業計画並びに収支予算(案)の設定について

議案第3号 役員改選について

議案第4号 規約の一部改正について

6. その他

7. 閉 会

< 報告事項 > 構成員並びに役員の交代について

(1) 構成員の交代

規約第 4 条別表に掲げる構成団体の平成 22 年度定期人事異動等に伴い、本専門部会の構成員が交代したので報告します。

【新構成員】 5 名

構成団体名	役職	氏名
J A 全農福島県本部米穀部	部長	岩沢清隆
福島第一食糧卸協同組合	業務部長	山崎重光
J A 全農福島県本部畜産部	部長	柴田安雄
北日本くみあい飼料株式会社南東北支店	福島営業所長	吉田洋一
J A 福島中央会農業対策部	部長	遊佐正広

【新オブザーバー】

構成団体名	役職	氏名
福島県農林水産部畜産課	主任主査	森口克彦
社団法人福島県畜産振興協会	事務局次長	西沢英俊

(2) 役員の交代

規約第 5 条第 2 項により、本専門部会の会長は「福島県水田農業産地づくり対策等推進会議」の事務局長があたることとなっており、推進会議事務局長の交代にともない、本専門部会会長も交代することとなったので報告します。

【新役員】

役職名	氏名	所属組織・役職	就任日
会長	遊佐正広	J A 福島中央会農業対策部長	H22・5・1

< 議 事 >

議案第 1 号 平成 2 1 年度事業報告並びに収支決算の承認について

1 . 事業実施概況

世界的な食糧不足や飼料穀物高騰等を背景に、国内においては飼料用米の生産が拡大し、国においても水田フル活用による食料自給率向上の戦略課題としての位置づけを明確にし、政策支援も強化された。昨年 9 月に民主党を中心とする政権が誕生したが、新政権でも水田利活用自給力向上事業により飼料用米の生産に対する政策支援を措置している。

本県では米の計画生産の取り組みの中で、平成 20 年産より飼料用米生産が本格化し、国庫事業である「飼料用米導入定着化緊急対策事業」を活用した流通実証事業及び給与実証事業の取り組みにより、企業的経営を行っている養鶏畜産農家を中心とした県内実需者への流通体制が整備された。

このような情勢の下で、平成 21 年度の本専門部会の活動は、「飼料用米導入定着化緊急対策事業」による平成 2 0 年産米の流通・給与実証事業に継続的に取り組むとともに、本県における飼料用米の更なる生産拡大と利用促進のための関係者間の連携強化や新たな需要の開拓に取り組んできた。

2 . 総会の開催

日 時	場 所	実施内容・参加者（出席者）
平成 21 年 6 月 10 日	J A 福島ビル 4 0 1 会議室	飼料用米専門部会総会 (1) 議事内容 役員の補欠選任について 平成 20 年度事業報告及び収支決算について 平成 21 年度事業計画及び収支予算の設定について 規約の一部改正について 【出席者】 飼料用米専門部会構成団体・構成員・関係機関担当者

3. 研修会の開催及び調査研究

「飼料イネに関する研究と普及に関する情報交換会」への参画

- ・日 時：平成 22 年 3 月 1 日～2 日
- ・場 所：東京 科学技術館サイエンスホール
- ・内 容：飼料イネの技術紹介及び各県の飼料イネ生産の事例発表
- ・参加者：県農林水産部職員

4. 平成 21 年産米の生産拡大と県内実需者の開拓

平成 21 年産米の生産量及び流通量の拡大を目指し、産地 J A 等への作付け推進をはかるとともに、既存の実需者への取引数量の増加を推進するとともに、県や畜産関係団体・消費者団体等からの情報にもとづき、新たな県内実需者への利用推進を展開した。

(1) 新規需要拡大に向けた主な推進活動

- ・4 月 10 日（花兄園） 6 月 18 日（野地養鶏） 7 月 9 日（飯野養鶏）
8 月 4 日（花兄園・野地養鶏） 22 年 3 月 8 日（県養鶏協会）

(2) 平成 21 年産の生産概況

- ・福島県計 349.759ha
全農一元集荷販売スキーム：323.737ha
その他販売：24.186ha
自家利用：1.834ha

(3) 全農一元集荷販売スキームの取り扱い数量(平成 21 年産)

- ・集荷数量：1,427.195トン

・販売内訳

単位：トン

販 売 先	玄米	もみ	計	(20 年産)
北日本くみあい飼料	785.375		785.375	236.832
東日本くみあい飼料	150.000		150.000	新規
サカイフーズ	361.830		361.830	86.000
けるぷ農場	99.990		99.990	64.090
県畜産研究所		30.000	30.000	
合 計	1,397.195	30.000	1,427.195	386.922

5. 平成20年産米に係る「飼料用米利活用のモデル実証」の取り組み

平成20年産米(21年度に持ち越し分)に係る、会津地鶏実証事業及び県産採卵鶏・食肉鶏実証事業に継続的に取り組み、県域流通のコスト分析を行った。

(1) 県内の取組み状況

実証事業名	作付面積 (a)	集荷数量 (kg)	産地	販売先	飼料会社
銘柄伊達鶏実証事業	652.0	28,908	伊達みらい 片野商店	日新殖産(株) 伊達物産(株)	伊藤忠飼料(株)
会津地鶏実証事業	162.3	9,990	会津みどり	(有)会津地鶏 みしまや	
麓山高原豚実証事業	30.0	2,000	会津みどり	全農畜産部	北日本くみあい 飼料(株)
福島牛実証事業	320.0	25,171 補助対象外	会津みどり	県畜産試験場 沼尻支場	
県産採卵鶏・食肉鶏実証事業	7,445.8	386,922	県内11JA (全農県本部一元販売)	(有)カイクーズ (有)けるぶ農場	・伊藤忠飼料(株) ・北日本くみあい 飼料(株)
合計	8,610.1	452,991			

(2) 県産採卵鶏・食肉鶏実証事業販売先内訳

販売先	販売数量(トン)	飼料会社・実需
北日本くみあい飼料	236.832	サカイフーズへ供給分
サカイフーズ	86.000	伊藤忠飼料
けるぶ農場	64.090	伊藤忠飼料
合計	386.922	

(3) 県産採卵鶏・食肉鶏実証事業の共計経費内訳(数量:386.922ト)

流通保管費項目	金額	単価	補助金交付
保管料・集約保管料)	4,767,487円	12.3円/kg	4,767,487円
運賃	1,285,838円	3.3円/kg	1,285,838円
全農手数料	515,888円	1.3円/kg	0円
その他(切り込み料等)	637,937円	1.6円/kg	497,410円
合計	7,207,150円	18.6円/kg	6,550,735円

(4) 補助金の交付申請・受領・構成団体への交付状況

補助金交付申請手続き(平成20年度~21年度にかけての手続き)

実施事項	時期
事業計画及び補助金交付申請書提出 ・取組み面積:21,308.9a 予定数量:1,194,068kg ・補助金申請額:23,610,700円	20年7月31日
交付決定通知受領	20年9月3日
事業計画変更承認申請書提出 ・取組み面積:8,610.1a 予定数量:490,748kg ・補助金申請額:12,179,648円	21年2月12日
事業計画変更承認通知受領	21年2月13日
補助金概算払い請求書提出 ・交付請求額:4,317,967円	21年2月18日
交付決定通知受領	21年3月2日
補助金概算払い入金 ・概算払入金額:4,317,967円	21年3月4日
構成団体からの実績報告提出	21年3月
実績報告書及び補助金精算払い請求書提出 ・予定数量:427,820kg(補助金対象) ・補助金確定額:10,813,432円 ・精算払い請求額:6,495,465円	21年4月10日
補助金精算払い決定通知受領	21年5月18日
補助金精算払い入金 ・精算払入金額:6,495,465円 補助金総受領額(概算+精算払):10,813,432円	21年6月5日

構成団体への平成20年度内交付明細(伊達鶏実証事業)

事業名	交付団体	交付額	時期	備考
伊達鶏実証事業	J A伊達みらい	155,861円	3月31日	流通乾燥費
	日新殖産(株)	36,698円	3月27日	流通費
	片野儀兵衛商店	463,199円	3月31日	流通乾燥費
	伊藤忠飼料(株)	57,942円	3月27日	流通保管費
20年度内交付額合計		713,700円		

J A伊達みらいへの交付額164,861円のところ、9,000円が交付漏れとなり、21年度に追加で交付した。伊達鶏実証事業の総交付額は722,700円である。

構成団体への平成 21 年度交付明細（事業別）

事業名	交付団体	交付額	時期	備考
伊達鶏実証事業	ＪＡ伊達みらい (不足分追加払い)	9,000 円	4 月 30 日	流通乾燥費
会津地鶏実証事業	ＪＡ会津みどり	217,782 円	7 月 23 日	流通乾燥費
麓山高原豚実証事業	ＪＡ会津みどり	49,800 円	7 月 23 日	流通乾燥費
県産採卵鶏・食肉 鶏実証事業	伊藤忠飼料	19,400 円	H22 年 2 月 19 日	流通保管費
	全農福島県本部	6,550,735 円	2 月 19 日	流通保管費
	ＪＡ新ふくしま	70,732 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡみちのく安達	141,704 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡ郡山市	402,915 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡすかがわ岩瀬	49,240 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡしらかわ	684,944 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡあぶくま石川	189,340 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡあいづ	350,291 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡ会津みどり	649,578 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡいわき市	536,504 円	2 月 24 日	乾燥費
	ＪＡいわき中部	27,667 円	2 月 24 日	乾燥費
	(小計)	9,673,050 円		
合計	9,949,632 円			

県産採卵鶏・食肉鶏実証事業に係る補助金については、全農における共計経費・伊藤忠飼料(株)における保管経費に優先充当した後、最終残額を各ＪＡの乾燥調製経費への補助として、出荷数量に応じて交付した。

実証事業別交付額

事業名	交付額	交付団体
伊達鶏実証事業	722,700 円	ＪＡ伊達みらい、片野商店、日新殖産、伊藤忠飼料
会津地鶏実証事業	217,782 円	ＪＡ会津みどり
麓山高原豚実証事業	49,800 円	ＪＡ会津みどり
県産採卵鶏・食肉 鶏実証事業	9,673,050 円	ＪＡ全農福島、県内 10 市町村、伊藤忠飼料
合計	10,663,332 円	

．収支決算

平成 2 1 年度収支決算書 (平成 2 1 年 4 月 1 日～平成 2 2 年 3 月 3 1 日)

収入金額 9,950,632 円
 支出金額 9,949,632 円
 差引金額 1,000 円

1．収入の部

(単位：円)

項目	当年度決算	当年度予算	増	減	摘要
補助金	6,495,465	6,495,465			20 年産米国庫補助精算払額
実費収入	0	0			
雑収入	0	0			無利息型貯金
繰越金	3,455,167	3,455,167			
合計	9,950,632	9,950,632			

2．支出の部

(単位：円)

項目	当年度決算	当年度予算	増	減	摘要
総会費	0	0			
会議費	0	1,000		1,000	
推進活動費	0	0			
流通助成費	9,949,632	9,949,632			実証事業補助
流通実証調査費	0	0			
給与実証調査費	0	0			
広報宣伝費	0	0			
合計	9,949,632	9,950,632		1,000	



監 査 報 告 書

平成 22 年 7 月 5 日に会長より提出された、平成 21 年度福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会の、業務執行状況及び会計処理の内容について監査した結果、その内容は適正であると認められたので報告いたします。

平成 22 年 7 月 5 日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
飼料用米専門部会

監査委員 芳賀 利男



監査委員 三浦 義三



議案第 2 号 平成 22 年度事業計画並びに収支予算（案）の設定について

・事業計画（案）

本専門部会は、米戸別所得補償モデル事業や水田利活用自給力向上事業を活用した本県における飼料用米の更なる生産拡大と、新たな実需者の開拓による県域の流通体制の整備促進のため、関係者間の連携強化を図りながら、本県水田農業改革の推進と県産畜産物のブランド確立を促進するものとする。

1．総会の開催

・総会：平成 22 年 7 月 5 日（月）13:30～15:00 J A 福島ビル

2．部会会議の開催

平成 22 年産飼料用米の生産拡大と 21 年産米の流通販売体制の整備について協議するため、必要に応じて部会会議を開催する。

3．研修会開催及び調査研究の実施

飼料用米の生産拡大及び利用促進に向けて、飼料用米の生産体制整備や低コスト栽培の技術対策、家畜への給与技術体系等について先進事例等を含めた関係者向けの研修会への参画や調査研究を実施する。

4．県域の生産・流通体制の整備

平成 20 年産・21 年産米の県域流通スキームの成果と課題を踏まえ、平成 22 年産米についても、県内生産量の拡大と県域流通の改善をはかる。

また、平成 23 年からの戸別所得補償制度・水田利活用自給力向上事業の本格実施を踏まえ、23 年産飼料用米の生産拡大と実需者の開拓、県域流通体制の強化等について検討する。

5．飼料用米を利用した畜産物の普及宣伝活動の実施

飼料用米を給与した畜産物のブランド化をはかるため、消費者への P R 活動等を実施する。

(1) チラシ等を活用した P R 活動の実施

(2) イベント等での P R 活動の実施

・収支予算（案）

平成22年度収支予算書
（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

収入金額	1,000円
支出金額	1,000円
差引金額	0円

1. 収入の部

（単位：円）

項目	当年度 予算	前年度 予算	増	減	摘要
補助金	0	6,495,465		6,495,465	
実費収入	0	0			
雑収入	0	0			
繰越金	1,000	3,455,167		3,454,167	
合計	1,000	9,950,632		9,949,632	

2. 支出の部

（単位：円）

項目	当年度 予算	前年度 予算	増	減	摘要
総会費	1,000	1,000			総会開催経費
会議費	0	0			
推進活動費	0	0			
流通助成費	0	9,949,632		9,949,632	
流通実証調査費	0	0			
給与実証調査費	0	0			
広報宣伝費	0	0			
合計	1,000	9,950,632		9,949,632	

専門部会会計からの支出が完了した後の当部会の事業運営費・事務費等については、規約第8条により、水田農業産地づくり対策等推進会議の専門部会費（予算額200,000円）より支出する。

議案第3号 役員の改選について

(1) 役員改選の理由

本専門部会規約第5条第2項により、会長（県水田農業産地づくり対策等推進会議事務局長があたる）を除く役員は総会で選任し、任期は2年とされている。

現役員の任期が満了となるため、役員（副会長1名・監査委員2名）を改選する。

(2) 候補者の提案

下記の通り提案いたしたい。

【役員候補者】

役職名	氏名	所属・役職
副会長	東条 吉男	J A 全農福島営農経済事業対策部長
監査委員	芳賀 利男	福島県米麦事業協同組合専務理事
監査委員	吉田 洋一	北日本くみあい飼料(株)南東北支店福島営業所長

議案第4号 規約の一部改正について

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会の規約を以下の通り改正したい。

【改正理由】

構成団体・構成員の脱退方法について明記するため。

【改正内容】

改正後	現行
第4条 1(略) 2 新たに加入・脱退しようとする者又は団体は、会長の承認を得て加入・脱退するものとし、加入・脱退後最初の総会に報告するものとする。 3(略)	第4条 1(略) 2 新たに加入しようとする者又は団体は、会長の承認を得て加入するものとし、加入後最初の総会に報告するものとする。 3(略)

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会規約

平成20年7月25日制定

平成21年6月10日一部改正

(目的)

第1条 本専門部会は、本県における水稲計画生産の実効性確保と畜産振興のための自給飼料確保対策を一体的かつ積極的に進めるため、福島県水田農業産地づくり対策等推進会議(以下「推進会議」という)規約第25条の規定に基づき設置するものとし、飼料用米の生産に取り組む農家、利用する畜産農家、流通に携わる米穀集荷団体、飼料加工に携わる飼料会社等の連携推進並びに飼料用米の生産性向上や利用促進のための需給調整・調査研究等を行うことを目的として設置する。

(名称)

第2条 本専門部会は、「福島県水田農業産地づくり対策等推進会議飼料用米専門部会」と称する。

(事業内容)

第3条 本専門部会は県内における飼料用米の普及拡大にあたり次の事業を行う。

- 県内における飼料用米の作付け計画に関すること。
- 飼料用米の生産性向上や品質確保のための技術対策の研究に関すること。
- 飼料用米利用拡大に向けた耕畜連携の促進に関すること。
- 飼料用米の県内需給調整と流通体制の整備に関すること。
- 飼料用米の給与実証と広報活動に関すること。
- 飼料用米導入定着化緊急対策事業等各種補助事業の導入に関すること。
- その他目的達成に必要な事項に関すること。

(構成員)

第4条 本専門部会は、飼料用米生産農家、飼料用米利用畜産農家、飼料用米集荷団体、飼料会社等で別表に掲げる者及び別表に掲げる団体の役職員をもって構成する。

- 2 新たに加入しようとする者又は団体は、会長の承認を得て加入するものとし、加入後最初の総会に報告するものとする。
- 3 福島県農林水産部及び東北農政局福島農政事務所、(社)福島県畜産振興協会等をオブザーバーとし、指導・助言を求めるものとする。

(役員とその任期)

第5条 本専門部会に会長1名、副会長1名、監査委員2名を置く。

- 2 役員は総会において選任し、任期は2年とする。
但し、会長は推進会議の事務局長があたるものとする。
- 3 会長は専門部会を代表し、専門部会の運営と事務を総理する。副会長は会長を補

佐し、会長に事故あるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。

- 4 監査委員は、専門部会の運営と会計を監査し、専門部会に報告するものとする。
- 5 役員が所属団体における人事異動等により任期中に中途退任したときは、当該所属団体の後任者が残任期間を勤めるものとする。

(総会)

- 第6条 総会は毎年1回、5月末までに開催し、会長が召集する。会長が必要と認めるとき又は会員の過半数からの開催請求があったときは、臨時に総会を召集するものとする。
- 2 総会における議決事項は事業報告・決算、事業計画・予算、役員改選、規約の改廃等とする。
 - 3 総会の議事は会員の過半数が出席し、出席者の過半数をもって決する。会員は代理人又は他の会員への委任、もしくは書面により議決に参加することができるものとする。
 - 4 総会の議長は会長が務めるものとする。

(部会会議)

- 第7条 部会会議は会長が召集する。
- 2 部会会議の協議事項は、事業計画に基づく具体的推進事項、その他目的達成に必要な事項とする。
 - 3 専門部会会議の座長は会長が務めるものとする。

(会計)

- 第8条 本専門部会の運営費には、「推進会議」の事業費を当てるものとする。但し、事業の内容によっては必要に応じて構成員の実費負担を求めるものとする。
- 2 貯金口座は新ふくしま農業協同組合に開設する。
 - 3 会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日とする。
 - 4 会計責任者は、「推進会議」事務局長をもって充てる。
 - 5 会計帳簿等の保存期間は5年とする。
 - 6 収入及び支出の状況並びに財政状態を的確に把握するため、必要な勘定科目を設ける。
 - 7 会計帳簿は、次のとおりとする。
 - (1) 仕訳帳
 - (2) 総勘定元帳
 - (3) 仕訳帳は、会計伝票をもってこれに代える。
 - 8 一切の取引に関する記帳整理は会計伝票により行うものとする。
 - 9 会計伝票は次のとおりとし、その様式は会長が別に定める。
 - (1) 入金伝票
 - (2) 出金伝票
 - 10 会計伝票は作成者が押印し、会計責任者の承認印を受けるものとする。

- 11 収支予算は毎事業年度ごとに作成し、総会の議決を経てこれを定める。
- 12 予算の執行者は「推進会議」事務局長とする。
- 13 決算は毎年 3 月末の年度決算に、会計記録及び決算に必要な整理を行い、次に掲げる計算書類を作成して会長に報告しなければならない。
 - (1) 合計残高試算表
 - (2) 予算対比収支計算書
 - (3) 収支決算書
 - (4) 財産目録
- 14 決算の確定は、前項の計算書類に基づいて、監査委員の監査を受け、監査委員の意見を沿えて総会に提出し、その議決を経て確定する。
- 15 会長は、前項の規定により決算が確定したときは、速やかにその旨を「推進会議」会長に報告するものとする。

(公印)

- 第 9 条 会長は、公印を新調し、又は改刻したときは、その印影を「推進会議」の公印登録簿に登録しなければならない。
- 2 公印が廃棄されたときは、遅滞なく、前項の規定による登録を抹消するものとする。
 - 3 公印管理責任者は「推進会議」事務局長とする。
 - 4 公印の押印は、原則として公印管理責任者の指示によりその委任を受けたものを行うものとする。

(事務局及び事務処理)

- 第 10 条 本専門部会の事務局は J A 福島中央会に置く。
- 2 事務処理については、本規約で定める事業の業務を行うものとする。
 - 3 事務処理責任者は「推進会議」事務局長とする。

(職務権限)

- 第 11 条 本専門部会の運営及び会計等に関する事務は、事務担当者が立案し、「推進会議」事務局長が決裁する。
- 2 本専門部会の運営及び決算の状況については、毎年「推進会議」の総会に報告するものとする。

(文書取扱)

- 第 12 条 文書は、会長以外の名により発信してはならない。ただし、事務連絡等軽微な文書についてはこの限りでない。
- 2 文書管理責任者は「推進会議」事務局長とする。

附則 この規約は平成 20 年 7 月 25 日より施行する。

附則 この規約は平成 21 年 6 月 10 日より施行する。

(別表)

福島県水田農業産地作り対策等推進会議飼料用米専門部会構成員名簿
(平成22年度)

〔構成員〕

	所 属	備考
生産者	JA伊達みらい生産者代表	
	JA会津みどり飼料用米研究会	
	白河精米工業(株)出荷者代表	
流通業者	JA伊達みらい	
	JA会津みどり	
	白河精米工業(株)	
	JA全農福島県本部米穀部	
	福島県米穀肥料協同組合	
	福島県米麦事業協同組合	
	福島第一食糧卸協同組合	
実需者	伊達物産株式会社	
	日新殖産株式会社	
	有限会社サカイフーズ	
	有限会社けるぶ農場	
	有限会社会津地鶏みしまや	
	JA全農福島県本部畜産部	
飼料会社	北日本くみあい飼料株式会社南東北支店	
	伊藤忠飼料株式会社関東支店	
その他	JA福島中央会農業対策部	
	JA全農福島県本部営農経済事業対策部	

〔オブザーバー〕

	所 属	備考
国	東北農政局福島農政事務所	
県	福島県農林水産部水田畑作課	
	福島県農林水産部畜産課	
その他	社団法人福島県畜産振興協会	